

関係各位

一般社団法人 日本技術者連盟
会長 村上 雅人

『トルコにおける次世代無人機と 防衛産業サプライチェーン最前線調査団』 派遣に伴うご案内

トルコは、Baykarをはじめとする民間企業、国防関連機関、造船所、航空エンジン・部品メーカー、産業クラスターが連携し、短期間で実用化・量産・輸出を実現してきた国であり、日本の防衛産業、装備移転、サプライチェーン強靱化、ならびに官民連携の在り方を検討する上で重要な示唆を有しています。

本調査団は、近年、無人機技術、防衛産業、航空宇宙サプライチェーンの分野で急速に国際的存在感を高めているトルコ共和国を訪問し、UAV、USV、UUVを中心とする先端無人システム技術、防衛産業政策、輸出戦略、ならびに産業基盤形成の実態を調査することを目的とします。

この度、前駐ポーランド・元駐トルコ日本国大使である宮島 昭夫 氏を団長として、イスタンブールおよびアンカラを中心に、関連企業・機関を訪問し、トルコの最新動向、技術開発体制、産業基盤、国際協力の可能性について意見交換を行います。

ご参加頂ける場合は、以下のデータを一般社団法人日本技術者連盟宛 E-mail (gyomu1@jef-site.or.jp) にてお送りください。すぐに事務局よりご連絡申し上げます。尚、お申し込み締切は、**2026年6月30日 (火)**と致します。

1. 参加申込書（本案内最終ページにあります。PPTデータで提出されたい方はお申し出ください。）
2. 参加者の名刺（和文・英文共）
3. パスポートの顔写真部分のページのカラーコピー
（まだパスポートを取得されていない場合は、取得予定日をお知らせください。
パスポートは帰国日より90日以上残存有効期間のあるもの）
4. メンバーリスト作成用顔写真のデータ
（顔がはっきりとわかるもの、パスポート取得時の写真でも可。）

皆様のご参加をお待ちしております。

トルコにおける次世代無人機と防衛産業サプライチェーン最前線調査団

団長：宮島 昭夫

前駐在ポーランド・元駐トルコ日本国大使

【調査団が注目すべきポイント】

- ・無人機を短期間で実用化・輸出化した開発体制
- ・政府、軍、民間企業、大学、クラスターの連携
- ・実践経験を設計改良・量産・輸出に反映する仕組み
- ・エンジン、通信、センサー、ソフトウェア、部品加工まで含む国内サプライチェーン
- ・日本企業が今後どの分野で協力・補完できるか



一般社団法人日本技術者連盟

〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号

TEL: 03-6229-1946 FAX:03-6229-1940

E-mail: gyomu1@jef-site.or.jp

URL: <http://www.jef-site.or.jp>

URL: <https://www.wkx21c.org>

『トルコにおける次世代無人機と防衛産業サプライチェーン最前線調査団』

1. テーマ 『トルコにおける次世代無人機と防衛産業サプライチェーン最前線調査団』
2. 期間： 2026年8月3日（月）～8月9日（日）（7日間）
3. 主催： 一般社団法人 日本技術者連盟（JEF）
4. 後援： 公益財団法人 防衛基盤整備協会
一般財団法人 防衛技術協会
5. 団長： 前駐ポーランド・元駐トルコ日本国大使
宮島 昭夫 氏

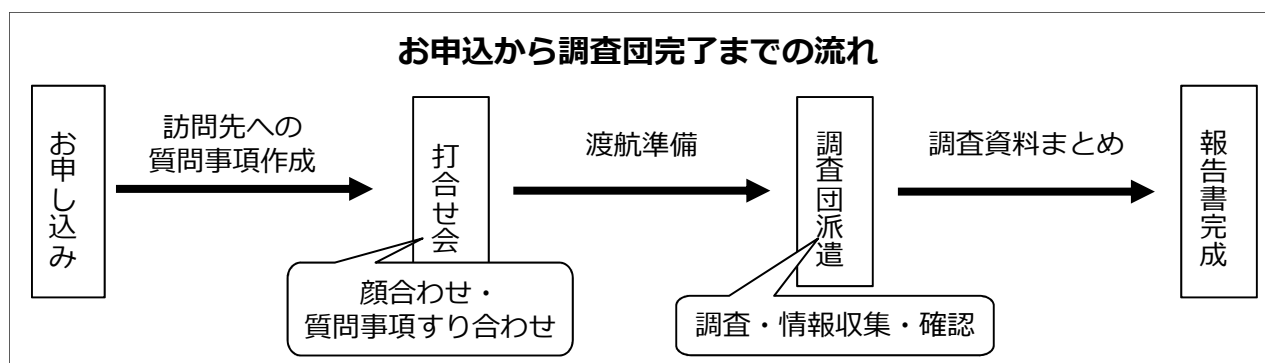
宮島 昭夫 氏 経歴



- 1957年 石川県生まれ
- 1981年 早稲田大学政治経済学部 卒業 外務省入省
- 1984年 米国イェール大学大学院修士課程（国際関係論）修了
大洋州課長、北米第一課長、駐韓国公使、国連代表部公使などを歴任
総合外交政策局審議官・国連担当大使、駐英国特命全権公使を歴任
- 2014年 07月 東京都外務長（旧儀典長／舩添要一都知事時代）
- 2016年 01月 内閣府国際平和協力本部事務局長（PKO事務局長）
- 2017年 08月 駐トルコ特命全権大使
- 2020年 10月 駐ポーランド特命全権大使
- 2023年 03月 （ポーランド大使在任中）ロシアによるウクライナ侵攻を受け、
岸田文雄首相（当時）のウクライナ電撃訪問を支援
- 2024年 10月 帰朝、外務省を退官
- 現在 株式会社 三井住友信託銀行 顧問
双日株式会社 顧問
株式会社 パソナ 顧問
芝浦工業大学 特別招聘教授
東京大学 先端科学技術研究センターRCASTグローバルセキュリティ宗教分野アドバイザー
RCAST Open Laboratory for Emergence Strategies (ROLES) シニアアドバイザー
Three Seas Initiative Business Council (TSBC) Strategic Advisor

『トルコにおける次世代無人機と防衛産業サプライチェーン最前線調査団』 -参加要項-

- 1. 募集人員：10名**
- 2. 参加費：¥ 1,500,000-（税別 お申込金50万円（消費税別）を含む）**
※日程その他に変更が生じた場合には、参加要項などに変更がありますことを予めご了承ください。
- 3. ホテル：一人部屋**
- 4. 通訳・プロジェクトマネージャー：現地同行**
- 5. 総合事務局：株式会社アジア技術移転機構**
東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号 TEL: 03-6229-1950
- 6. 運営実施：観光庁長官登録旅行業者**
- 7. 申込方法及び申込締切：**添付の参加申込書に必要事項をご記入の上、以下のものをご送付ください
 - ・参加者のパスポートの顔写真のついたページのカラーコピー
 - ・名刺のコピー（和文・英文共）
 - ・記入済み参加申込書
 - ・顔写真データ以上を、**2026年6月30日（火）までに**、E-mail (gyomu1@jef-site.or.jp)宛お送り下さい。担当者よりご連絡申し上げます。
※稟議の都合上、お申込みが締切日を過ぎる場合や、参加者にご変更の可能性がございます場合には、お手数ですが、日本技術者連盟（電話03-6229-1946）までお問い合わせ下さい。
※打合せ会の日程につきましては、改めてご案内申し上げます。
- 8. 代金支払：**一般社団法人日本技術者連盟の総合事務局 株式会社アジア技術移転機構より請求書をご送付申し上げます。
期日までにお振込み下さいますよう、お願い申し上げます。



一般社団法人日本技術者連盟

〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号

TEL: 03-6229-1946 FAX: 03-6229-1940

E-mail: gyomu1@jef-site.or.jp

URL: <http://www.jef-site.or.jp>

URL: <https://www.wkx21c.org>

**『トルコにおける次世代無人機と防衛産業サプライチェーン最前線調査団』
日程表**

2026年8月3日（月）～8月9日（日） 7日間						
日次	月・日・曜	都市名	交通機関	現地時間	スケジュール	食事
1	8/3 (月)	羽田 イスタンブール イスタンブール アンカラ	NH219 TK2170	08:25 15:35 18:00 19:10	東京・羽田空港 (HND) 発 イスタンブール空港 (IST) 着 イスタンブール空港 (IST) 発 アンカラ・エセンボア空港 / ESB 着 アンカラ泊	機内食 夕 ○
2	8/4 (火)	アンカラ	地上交通		防衛産業事務局(SSB) (トルコ国防産業庁) ASFAT A.Ş. (アスファルト) アンカラ泊	朝 ○ 昼 ○ 夜 ○
3	8/5 (水)	アンカラ イスタンブール	TK2159	16:55 18:10	午前中 トルコ国防産業庁の紹介による企業訪問 アンカラ・エセンボア空港 / ESB 発 イスタンブール空港 / IST 着 イスタンブール泊	朝 ○ 昼 ○ 夜 ○
4	8/6 (木)	イスタンブール	地上交通		Baykar Technologies (バイカル) 視察 Sonitus Mühendislik Sanayi ve Ticaret A.Ş. (ソニトウス) 視察 イスタンブール泊	朝 ○ 昼 ○ 夜 ○
5	8/7 (金)	イスタンブール	地上交通		イスタンブール造船所 他 イスタンブール泊	朝 ○ 昼 ○ 夜 ○
6	8/8 (土)	イスタンブール	NH220	17:45	午前 自由研修 イスタンブール空港 / IST 発	朝 ○ 昼 ○ 機内食
7	8/9 (日)	羽田		11:10	東京・羽田空港 (HND) 着	機内食

※上記日程の記載内容は予定であり、訪問先を含め、今後変更になる場合があります。

TK: ターキッシュエアラインズ NH: 全日本空輸 (ANA)

予定訪問先及び概要：

訪問先は都合により変更になる場合もございますので、予めご了承下さい。

調査団の主要調査ポイント

A. UAV/UCAV技術

Baykarを中心に、TB2、AKINCI、Kızılelmaなどの開発思想、運用実績、輸出モデル、AI・自律化、管制・C4I、パイロード統合、訓練・保守体制を確認する。

B. USV/UUV・海洋無人システム

ASFAT、İstanbul Shipyard、関連造船所では、艦艇建造と無人水上艇・無人潜航機の連携、海軍向けプラットフォーム、母艦運用、沿岸防衛、港湾・重要インフラ防護への応用を調査する。

C. 電子戦・通信・センサー・対ドローン

Sonitus等では、通信、音響、センサー、電子戦、C-UAS、戦場ネットワーク化に関する技術動向を確認する。ウクライナ戦争ではドローン単体ではなく、電子戦・通信・AI・迎撃ドローンとの競争が重要になっている。

D. 輸出・国際協力モデル

トルコがどのように中東、欧州、アジア、アフリカへ装備輸出を拡大しているか、政府支援、現地生産、共同開発、技術移転、訓練・保守パッケージの仕組みを調査する。

訪問先予定

アンカラ

(1) 防衛産業事務局(SSB) (トルコ国防産業庁)

概要：トルコの防衛装備調達・産業政策を統括する政府機関 日本の防衛装備庁に相当

日本との関係：直接的な大規模協力は限定的、今後の装備移転・共同開発の重要パートナー候補

(2)ASFAT 国防省系プロジェクト

概要：国防省系の防衛企業（政府直結）

日本との関係：海洋・造船・インフラ分野で協力余地あり

イスタンブール

(3) イスタンブール造船所 İstanbul Shipyard 造船・海軍装備 艦艇・海洋無人システム

概要：軍・商用船舶の建造・改修拠点

日本との関係：造船・海洋技術分野で親和性高い、日本の造船業との比較が有益

(4) バイカル Baykar UAV/UCAV完成機、輸出戦略、実戦経験

概要：トルコを代表するUAVメーカー

日本との関係：直接的連携は限定的 技術・運用ノウハウ吸収価値大

(5)ソニトウス Sonitus 通信・センサー・電子技術

概要：防衛電子・通信・センサー系企業

日本との関係：電機・通信企業との連携可能性あり

参加費に含まれるもの

I) 旅行上の諸費用

- 団体エコミークラス航空運賃
- 燃油特別付加運賃、空港税等
- ホテル宿泊費（税・サービス料含む）
- 食事代（日程記載分。飲物は含まず）
- 現地陸上交通費（空港・ホテル・視察先への車代、ガイド代、列車代、チップ代等）
- 会議参加費及び施設等見学費
- 団長・通訳・プロジェクトマネージャー同行費用

II) 現地諸機関折衝及び手配料

- 現地 手配費用
- 現地 事前打合せ出張等諸費用

III) 企画・運営業務費など

- 企画運営費及びコーディネート費
- ツアー管理費
- 事前打合せ会/調査関連資料提供費
- 調査報告書作成費 他

その他

- ◆ 参加費は、2026年5月15日時点の運賃の10名の参加者数に準拠したものです。ご出発前に、参加人員や燃油特別付加運賃に大幅な変更があった場合、参加費用や参加条件が変更になる可能性もございますので予めご了承下さい。

参加における注意事項

■ 海外旅行保険について

ご出発前に、特に以下の点をご考慮の上、海外旅行保険にご加入頂けますよう、お願い申し上げます。

所属先企業としてご加入されている場合は、事前に補償内容についてのご確認をお願い致します。

- 提携病院の有無（あればその病院名、住所、通訳サービスの有無、医療費一時支払必要性の有無など）
- 飛行機が遅延した際の費用保障
- 保険会社名、保険加入番号、緊急時連絡先
- 補償限度額（入国時に、補償額への条件を設けた海外旅行保険加入を義務付けている国がございます）

■ 渡航前準備について

訪問先の入国時に、査証が必要となる場合がございます。

査証取得のお手続き、費用のお支払い等については、ご参加者様ご自身にてお願い致します。

詳細につきましては、事務局にお問い合わせください。また事前打ち合わせ会でも、詳しくご説明する予定です。

一般社団法人日本技術者連盟 役員構成

会長	村上 雅人	大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 監事、前芝浦工業大学学長、工学博士
顧問	野々内 隆 斎藤 信男 松井 一秋	元 通商産業省資源エネルギー庁 長官元一般財団法人経済産業調査会 理事長 慶應義塾大学 名誉教授 工学博士 一般財団法人エネルギー総合工学研究所 研究顧問
理事	井戸田 勲 梶原 豊 浮舟 邦彦 内藤 香 林道 寛	一般社団法人日本技術者連盟 専務理事 高千穂大学 名誉教授 経営学博士 学校法人滋慶学園 総長 Ph.D. 元 公益財団法人核物質管理センター理事長 元 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 バックエンド推進部門長

参加費に含まれないもの

原則として左記以外は含まれません。その一部を例示します。

- 渡航手続き諸費用（旅券取得費用、渡航手続取扱料金等）
- 個人的経費（電話代、クリーニング代、チップ、飲み物代等）
- 集合時及び解散後の交通費
- 超過手荷物料金
- 任意の海外旅行傷害保険費用
- ご自身の障害・疾病に関する医療費

キャンセル規定（特別キャンセル規定）

- お申し込み後～旅行開始日の31日前まで：申込金50万円（税別）に加え、航空券・宿泊・現地手配等に要した取消料の実費。
- 旅行開始日の30日前～3日前まで：参加費の50%、及び企画手配料30万円。ただし、航空券や現地地上手配等の取消料の実費が参加費の50%を超える場合は、当該実費総額を優先して適用します。
- 旅行開始日の前々日以降：参加費の100%（全額）
- ※戦争、内乱、テロ、自然災害等の不可抗力により、当事務局が催行中止を判断した場合、あるいは参加者が渡航不能となった場合においても、すでに発生している航空会社・ホテル等へのキャンセル料実費、および企画手配料については、参加者のご負担となります。

主催 : 一般社団法人日本技術者連盟 (Japan Engineers Federation : JEF)
総合事務局 : 株式会社アジア技術移転機構 (Asia Technology Transfer Organization, Inc. : ATTO)
〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号
TEL : 03-6229-1946 (JEF) / 03-6229-1950 (ATTO)

『トルコにおける次世代無人機と防衛産業サプライチェーン最前線調査団』
参加申込書

一般社団法人 日本技術者連盟（JEF）行

会社名・団体名			
所属名/役職名			
フリガナ	参加者氏名	生年月日	西暦 年 月 日
パスポート記載名 (ローマ字 姓名)	パスポート記載名 (ローマ字 姓名)	英文表記名 (Mr. Ms. Dr. Ph.D.なども記載)	
E-mail	E-mail	携帯電話番号	
〒 -	〒 -		
ご住所	ご住所		
電話番号	電話番号	FAX番号	
〒 -	〒 -		
ご住所	ご住所		
電話番号	電話番号		
フリガナ	フリガナ		
担当責任者名 今回の参加について 状況をご存知の方	担当責任者名	印	
所属名/役職名	所属名/役職名		
電話番号/E-mail	電話番号/E-mail		
旅券（パスポート）について 今回の旅行に必要な旅券を お持ちですか。 (日本帰国日より3ヵ月以上の 残存期間が必要)	旅券（パスポート）について		
① はい	旅券番号：	有効期限	西暦 年 月 日
② いいえ	取得予定日 2026 年 月 日 (月 日までに必ず取得してください)		
強いアレルギーなど ございますか	強いアレルギーなど ございますか		
通信欄 ご質問・ご希望等	マイルージをお持ちの方は番号をご記載ください (例 JAL 1234567、ANA 2345678 他)		

個人情報保護方針

旅行申込書にご記入いただく、氏名、年齢、生年月日、電話番号、メールアドレス、住所、勤務先等の情報は「個人情報」に該当しますので、企画主催・企画実施・取扱旅行社・総合事務局は以下に掲げる個人情報の取扱いに関する基本方針及び個人情報に関して適用される法令を遵守して、お客様に関する個人情報の適正な管理・利用と保護に万全を尽くします。

1. 個人情報保護利用の目的

お客様がお申し込みになられた運送、宿泊その他の旅行に関するサービス（以下「旅行サービス」といいます）を手配するために必要な範囲で利用いたします。また、旅行サービス提供機関に対し、お客様の氏名、パスポート番号及び現地滞在先等をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供します。

2. 個人情報の開示・提供

下記の場合を除き、お客様からお預かりした個人情報を第三者に開示・提供いたしません。

ア. ご本人の同意がある場合

イ. 旅行サービス提供機関や販売店の手配業務委託先に、旅行サービス手配に必要な最小限度の情報を開示・提供する場合。

ウ. 法的な命令等により個人情報の開示・提供が求められた場合。

3. 個人情報に関するご質問、又はご意見は、総合事務局にてお受けいたします。

企画主催：一般社団法人日本技術者連盟

<http://www.jef-site.or.jp> / <http://www.wkx21c.org> / E-mail : gyomu1@jef-site.or.jp

総合事務局：株式会社アジア技術移転機構
〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号

TEL : 03-6229-1950
FAX : 03-6229-1940